

新型コロナウイルス感染症

1. 新型コロナウイルスの知識

2020年6月2日第1版

参考資料

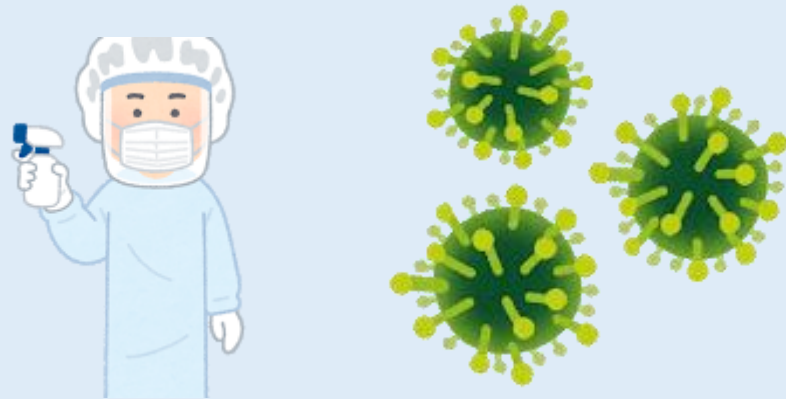
- 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き (第2版) 令和元年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業 一類感染症等の患者発生時に備えた臨床的対応に関する研究 令和2年5月18日
- 厚生労働省 新型コロナウイルスに関するQ&A (一般の方向け) 令和2年5月18日時点版
- 厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針 令和2年3月28日(令和2年5月14日改訂)
- 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のウイルス学的特徴と感染様式の考察(解説) 白木公康
ほか 日本医事新報 5004, 30-37;2020.3
- 新型コロナウイルス感染症 岩田健太郎 エキスパートナース 36(7);21-43, 2020.6

はじめに

- パンデミックとなった新型コロナウイルス感染症。日本でも医療はひっ迫したが、感染拡大は徐々に収束し、2020年5月25日緊急事態宣言が全面解除となった。
- スポーツ活動の再開には、第2波・第3波の到来も想定し、いまだ不明な点も多い新型コロナウイルス感染症の適切な知識をもち、判断・行動したい。

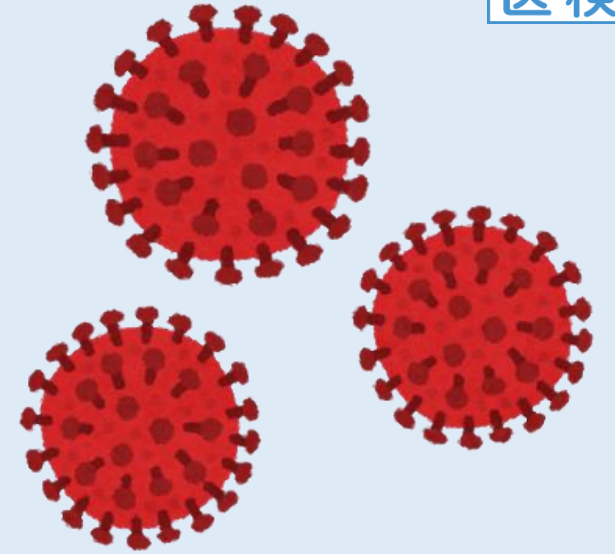
コロナウイルスとは

- コロナウイルスは風邪と肺炎の原因となるウイルスであり、4種類が知られていた。
- 重症急性呼吸器症候群（SARS）や中東呼吸器症候群（MERS）を起こしたのもコロナウイルスである。

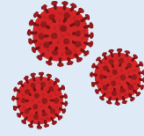


新型コロナウイルスとは

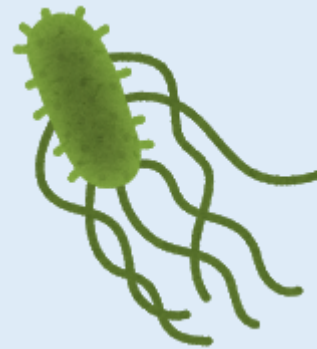
- 今回、新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）が新しく発見された。
- 新型コロナウイルスによる感染症のことをCOVID-19(Coronavirus disease 2019)と呼ぶ。



ウイルスとは

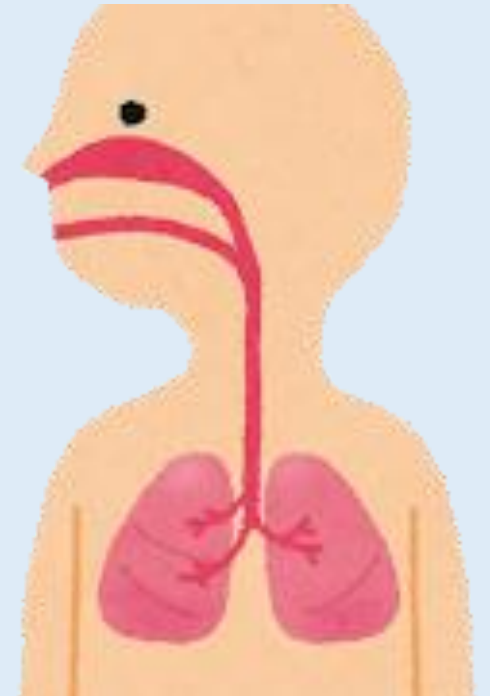


- 細菌は細胞を持ち自己で複製する。ウイルスは細胞構造を持たず、他の細胞に入り込んで増殖する。
- ウイルスは細菌よりもはるかに小さい。
- ウイルスには抗生物質が効かない。



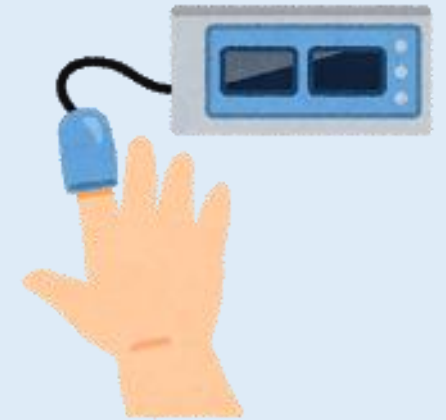
新型コロナウイルスの感染

- 新型コロナウイルスはヒトからヒトに感染を起こす。
- その主な経路は飛沫感染と接触感染である。
- 潜伏期間は約5日で、最長14日程度とされている。
- 目・口・鼻などの粘膜から入り呼吸器系に感染し、上気道炎、気管支炎、肺炎を発症する。



新型コロナウイルス感染症の症状

- 発熱
- 咳
- 筋肉痛
- 倦怠感
- 呼吸困難



頭痛、喀痰、血痰、下痢を伴うこともある。

発症後の経過

- 新型コロナウイルスに感染した人が全員発症するわけではない。
- 発症した場合でも、風邪症状で自然軽快するケースが80%である。
- 20%の人が肺炎を発症し、入院治療が必要となる。そのうち1/4が重症化する（発症した人全体の5%）。



重症化しやすいケース

- 高齢者
- 循環器疾患(高血圧など)
- 糖尿病
- 呼吸器疾患(喘息、慢性閉そく性肺疾患)
- がん、免疫不全



相談・受診の目安

37.5℃以上の発熱・咳などの風邪症状

4日続く

高齢者
妊婦
基礎疾患あり

2日続く

強い倦怠・呼吸困難
水分がとれない
尿が少ない

すぐに

「帰国者・接触者相談センター」に連絡



新型コロナウイルスの検査・診断

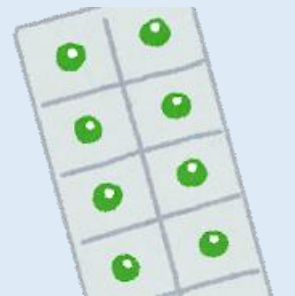
- PCR法による遺伝子検出法
(鼻咽頭ぬぐい液、喀痰、唾液)
- 胸部CTでの肺炎像



- PCR検査の結果は1日～数日かかる。現在、保険適用である。
- 抗体検査も検討されている。

新型コロナウイルスの治療

- 現時点で新型コロナウイルスに有効な薬はない。
- 抗ウイルス薬のレムデシビルが承認されたが、重症者を対象とした薬であり、副作用のリスクもあり、広く使える薬ではない。
- 効果が期待され、臨床治験が行われている薬剤がいくつかある。



新型コロナウイルスのワクチン

- 現時点でワクチンは開発されていないが、研究開発費が投入され研究が進められている。
- ワクチンの開発までには、有効性・安全性の確認、品質担保と大量生産体制の整備などのため、通常は年単位の期間がかかる。

